

様式第3号（第8条関係）

事業計画書

団 体 名	歴史倶楽部しまもと
選 択 テ ー マ	テーマ②にぎわい
実施予定事業名	歴史シンポジウム
本事業における 補助金交付回数	現在はなし
事 業 の 目 的	島本町の歴史的価値を町内外に周知することにより、島本町の価値を高め、内外の注目を集めて、その後、観光やイベントの全国へのアピールによりにぎわいを創造する。
事 業 の 対 象 者	町内外の人びと
事 業 の 内 容 (いつ、だれが、どこで、何をするのか具体的に記載して下さい。)	2025年7月、10月を予定 ケリヤホール又は第四学習室 歴史シンポジウム 講師は1回で3～4人
周知（募集）方法	広報しまもと、町広報板、チラシ、SNS
実 施 場 所	ふれあいセンター（ケリヤホール又は第四学習室）
実施時期・回数	（時期）7月、10月 （回数）2回
参加予定者数	200人（※複数回実施の場合：1回当たり平均 100人）
事 業 の 効 果 (特に補助金で実施する内容をアピールして下さい。)	島本町が後鳥羽上皇の水無瀬離宮をはじめ古代から歴史的に重要な場所である事を町内外の人びとに学びをとおして知ってもらうことにより、町民誇りを高め、子どもたちの歴史教育、自身を育てる。 町外からの観光者を増やす経済的効果に寄与する。
今 後 の 展 開	補助金交付終了後の自立に向けた展望等
	町の内外に島本町ファンを増やすことにより、シンポジウムや学習会、フィールドワーク、月見、お菓子作りなどに広げる。
	事業の最終目標・到達点等
	島本町がいかに歴史的価値のある町かを、町民のみならず、日本の人々に知ってもらう。

※補助対象事業が複数ある場合は、上の表を追加し、事業ごとに状況を記載すること。

※参加予定者数欄には、可能な範囲で参加者の内訳割合を記載すること。また、複数回実施する場合は、総数は延べ人数を記載し、1回当たりの平均人数も記載すること。